

「オークマ PDC(Process Distribution Center)」の竣工について

オークマ株式会社(以下、オークマ)は、当社グループ企業である(株)日本精機商会と共に、この度、オークマグループのロジスティクスを担う**オークマ PDC (Process Distribution Center)**の可児工場(岐阜県可児市)内での建設を完了し、竣工いたしましたので、ご案内申し上げます。

■ 狙い

当社は、中期ビジョンで掲げる2030年度連結売上高3,000億円の達成に向けての成長戦略を進める中、調達・物流プロセスの効率化、生産リードタイム短縮、コスト低減を図り、生産能力・収益の引き上げにつなげると共に、今後予見される物流分野での労働力不足、コスト高に対応するため、Distribution(物流)とProcess(流通加工:ユニット組立機能)を兼ね備えたオークマ PDC(Process Distribution Center)を建設しました。

オークマ PDC は、倉庫機能と物流を集約し配送効率を高め、ユニット生産等の高付加価値工程を併せ持つ施設であり、物流費用の削減と共に、Scope 3 におけるCO₂排出量削減にも寄与します。

■ オークマ PDC(Process Distribution Center)の特長

- AI技術を活用した物流ロボットを導入し、物流作業の自動化、作業者とロボットの協働作業を実現することで30%の省人化と共に働きやすさの向上を図ります
- サブユニット組立機能を有することでユニット生産の対象領域を拡大し、生産リードタイム10%短縮に貢献します
- 社内外に点在する倉庫機能を集約することによりサプライチェーン全体の配送効率を高め、Scope 3のCO₂排出量削減に寄与します

オークマグループの生産性向上、収益向上に貢献します。

■ 概要

所在地 岐阜県可児市
延床面積 14,000 m² 2階建て
竣工 2025年9月
総工費 30億円(オークマグループ全体の資産効率を踏まえ、建設費用は(株)日本精機商会が負担)



以上